

事後評価 計画名称 4 長寿安心くまとの実現に向けた社会づくりの推進

【事業主体】

熊本県、人吉市、荒尾市、水俣市、玉名市、天草市、宇土市、上天草市、宇城市、阿蘇市、合志市、玉東町、長洲町、大津町、菊陽町、小国町、高森町、嘉島町、甲佐町、山都町、あさぎり町、多良木町、湯前町、山江村、苓北町、菊池市、八代市、山鹿市、美里町、南関町、和水町、南小国町、西原村、南阿蘇村、御船町、益城町、水川町、津奈木町、錦町、水上村、相良村、球磨村



計画の目標・計画期間

少子高齢化の進展に適切に対応し、県民誰もが快適で安心して暮らせるよう、快適で円滑な通行空間の確保等を行うことにより、県民一人ひとりが健やかに生き甲斐を持って力を発揮できる社会の実現に向けた取組を推進する。
[平成21年度～平成25年度（5箇年）]

H21	H22	H23	H24	H25
4 長寿安心くまとの実現に向けた社会づくりの推進				

道路利用者

現道拡幅を“約5km”整備し、車両のスムーズな通行確保

歩道整備を“約2.5km”整備し、歩行者等の安全性確保

交差点改良を“9箇所”整備し、交通事故防止や渋滞緩和を推進

要素事業の進捗状況

事業区分	区分	工種	計画	実施		備考	
				完了	継続		
A: 基幹事業	県	道路改築	51	51	11	40	バイパス、道路拡幅
		道路修繕	87	15	5	10	舗装補修
		交通安全	73	63	51	12	歩道整備、交差点改良等
	市町村	道路修繕	395	395	384	11	舗装補修
		交通安全	44	44	42	2	歩道整備、交差点改良等
C: 効果促進事業	県	調査等	6	1	1	0	バリアフリー状況調査等
	市町村	調査等	67	62	61	1	路面性状調査等

目標達成状況

指標①	計画の成果目標	県民誰もが快適で安心して通行できる道路（歩行）空間の整備率が39.0%(H21)から41.7%(H25)に増加。		
	定義及び算定式	整備効果調査により、H20法指定通学路総延長に対する、道路（歩行）空間の整備延長の改善効果を算出する。 (快適な道路空間の整備率(%)) = Σ(整備延長) / Σ(H20法指定通学路延長)		
	達成状況	歩道整備については、国道501号（横島工区）ほか29箇所の整備を完了したが、計画していた事業の進捗状況等により、県民誰もが快適で安心して通行できる道路（歩行）空間の整備率増加の目標を達成できなかった。	当初現況値 (H21当初)	最終値 (H25未)
		目標値	39.0%	41.7%
		実績値	-	40.7%

今後の方針

バイパス事業の県道瀬田竜田線（吹田工区）や、現道拡幅事業の県道芦北坂本線（やびつ坂工区）等及び歩道整備などの早期整備効果発現のため、H26年度より新たな整備計画にて鋭意整備を促進し早期完了に努める。

事業箇所

